

田中のりこの議会速報



◆発行/きさらづ市民ネットワーク ◆木更津市真舟 4-19-24 TEL & FAX 36-0677

◆発行日/2012年12月19日 ◆田中のりこHP/

田中のりこと市民ネット

検索

こどもの貧困の連鎖にストップ

木更津市の生活保護の割合(人口に対する生活保護人数)は、県内33市でみると7番目と高い。20年前の生活保護世帯は265世帯だったのに、H24.10.1現在1171世帯。

こどもの貧困の連鎖は未来の生活保護世帯の増大。増え続ける扶助費(社会保障制度の一環の支援に必要な経費)を喰いとどめる対策を考える際、不正受給対策に目が向きがち。経済的に困難な世帯の子どもを忘れてはならない。

今回は、子どもの貧困の現状と課題について、質問した。

●教育の現場ではどう? 経済的に支援が必要な子どもを支援する就学援助費(学用品や給食、医療補助、修学旅行費等)の支給状況は?

市就学援助費は、生活保護世帯だけではなく、経済的に困難な世帯の子どもが対象で、この6年間で118人計523人ふえている。H23年度は、小学生では4.36%、中学生では6.17%である。



	経済的支援が必要		児童・生徒総数
	児童	生徒	
H18年度	247人	158人	10114人
H19年度	255人	169人	10180人
H20年度	294人	176人	10174人
H21年度	297人	171人	10363人
H22年度	337人	197人	10523人
H23年度	313人	210人	10587人

●生活保護世帯に0歳から18歳までの子どもはどのくらい? リーマンショックが影響しているのか、生活保護世帯と生活保護人数をみるとH20年以降、特に増加傾向。H24.10.1現在はH20年度と比べてどう?

市H20年とH24年を比較、28世帯35人増加。ほぼ比例。

	生活保護世帯	0歳から18歳までの子ども	
		世帯数	子どもの人数
H20.10.1	841世帯	67世帯	135人
H24.10.1	1,172世帯	95世帯	170人

●経済的に支援が必要な児童生徒の進学率は? 一生涯に働いて獲得する賃金が中卒で2000万円、高卒では4000万円といわれているが、進学率はどうか?

市平成22年度末、23年度末のみの調べたところ、木更津市では、進学率に大きな差はなかった。教育委員会としては、家庭の経済状態によって、学校における学習環境に格差が生じないように支援をしていくことが大切と考える。



●福祉の現場ではどう? 就学できる体制を確保し、貧困の連鎖を断ち切ることが必要。生活保護世帯を支援する職員(ケースワーカー)の仕事内容に子どもの生活支援なども含む?

市子どもの生活支援なども含む。

●子どもの心の支えや相談体制は? ケースワーカーは学校に行っている子どもに直接会える?

市ケースワーカーが家庭訪問し、お子さんが不在の時は、親を通して問題点を把握し助言・指導を行っている。生活保護世帯に合わせて、土曜日や夜に訪問する場合もあるが、主に月曜から金曜日の日中に家庭訪問。

●生活保護世帯の高校生はバイトをすると世帯収入とみなされ、自立のための資金ではなく生活費になってしまう。

学校の現場ではこどもの貧困はだんだん増え、ケースワーカーの子どもへの生活支援も、直接には心の支えや自立に向けた相談ができるしくみは十分とはいえないことがわかった。貧困の連鎖にストップをかけるしくみが必要。

■参考「生活保護受給者チャレンジ支援事業アスポート」■

埼玉県で初めての実施。生活保護世帯の子どもたちが大人になって再び生活保護を受けるといふ貧困の連鎖を断ち切るために、「教育・就労・住宅」の3分野から、包括的に生活受給者の自立を支援する取り組み。高校入学めざして中学生の学習支援を行なっている。就労支援や住宅支援も行い、生活保護世帯への受給額は減少し、効果をあげている。



12月議会を終えて、伝えたいこと



議員定数削減し 24人に

議員発議で、条例を一部改正した。現任期満了後の選挙から議員定数を28人から24人とする。

議員定数等調査特別委員会(滝口敏夫委員長)では、10回の会議、視察(我孫子市、別府市、宗像市)で先進事例を学び、市民アンケート結果はホームページや市議会だよりでお知らせしてきた。また、委員会では、議会の全議員に意見を聞く機会を2回設け、議会が一丸となり、審議した結果である。

定数削減となっても、「民意が反映できる市議会をめざす努力」も市民が求めていることだろう。議員定数等調査特別委員会では、インターネット中継の導入と議員定数の見直しを終え、今後は議員報酬と政務活動費について審議を重ねることとなる。

補正予算でめだった電気料金値上げ

電気料金値上げのため、今議会で歳出予算を増額したのは

- ・本庁舎・第二庁舎 530万円・汚水処理施設 22万6千円
- ・岩根ポンプ場及び既設排水路維持管理 14万7千円
- ・街路灯 250万円・(教育施設など3月に補正の可能性大)

今後、全庁的な省エネ対策やPPS(価格の安い電力)をするなどの早急な対策をしなければならないと思った。



防災会議に女性の視点も

今議会で「木更津市防災会議条例」が一部改正された。改正したのは、会議の役割と構成メンバー。

旧 当地域で災害が起きたときに情報収集をする

新 当地域にかかる防災に関する重要事項を審議
市長に重要事項に関するこの意見を述べる

新たなメンバーは、自主防災組織の者、学識経験者



去る3月議会で、「女性専用の物干し場、更衣室、授乳室、女性用の下着や生理用品を配るのは女性がいいなど、女性の視点も防災計画に必要と国が示していることに関して」質問した際、市も必要性を認めていた。今回、防災計画を作る防災会議メンバーに、女性は書かれていなかったのも再度、質問した。「別途、市長が防災上必要と認めて任命する枠内で、赤十字や婦人会などを検討している」と答弁。今まで、女性の意見が反映されていなかった防災会議で、今後は女性の意見を入れた防災計画が策定されることになる。“当地域で災害が起きたとき”と限定されていた部分が“当地域にかかる防災”と改正されたのは、東日本大震災から学んだことの1つだろう。

請西保育園・請西子育て支援センターの指定管理者は 社会福祉法人木更津むつみ福祉会に

今までの指定管理者は、市内、市外の公募から選考。またはひとつの団体にと選考してきた。今回の応募資格は「実績のある市内法人」した理由は?

本市の保育行政を公立保育園と共に担っている民間保育園が、指定管理者となることで、市が求める保育サービスの質の維持を間違いなく確保できると考えたから。

請西保育園は、木更津市で初めて公設民営となる。公共サービスの質の維持や向上をどのよう



に考えているのか?

①指定管理料の価格競争を導入せず、指定管理料はどの団体が指定管理者になっても国の基準に基づく金額。価格競争によるサービス低下を防止し、サービスの質の確保ができる。

②質の維持、または向上は、保育園の場合は、何よりも、日々の保護者の目が重要なモニタリングとなる。

③初めての試みでこれまで以上に官民の交流が進み、公立保育園、民間保育園が、それぞれの良さを吸収でき、結果として、市全体の保育サービスの質が向上すると期待している。



あとがき イノシシの被害は農作物については農林水産課。住宅街では想定外。10月15日に、地域の方たちと羽鳥野3丁目から農道や森を歩き、君津市練木付近でUターンして八幡台5丁目に戻ってきた。途中、けもの道がいくつもあった。住宅街の裏の土手にもイノシシが穴を掘った形跡発見。ゴミ集積場から10m■君津市では『昨年度イノシシ2000頭捕獲』と聞きびっくり。イノシシを研究している専門家は、2000頭の捕獲は楽観視できず、居心地がよすぎて繁殖し居住範囲が広がっているため、2000頭の捕獲より残りはあと何頭かと

危機感を募らせている■12月議会で質問した。今後、農作物や住宅街に関係なく、イノシシに関する市民の相談窓口は農林水産課と生活環境課で連携し対応。また、被害予防のため、住宅街には周知徹底を行うことになった■「イノシシは非常に嗅覚が鋭く、畑や家の外に放置された残飯などのおいにつられ、住宅地付近に現れ、ついには、ゴミ集積場へも出没。ゴミの出し方についても地域で工夫する必要がある。」と呉市は行政と、市民の責務を明らかにしている。繁殖期を迎える前に市民に周知し、被害予防をすることが必要。(のりこ)